

## バリア論（障壁論）

「ときに横柄な態度をとりよる」、と書いた。その理由を説明する。

20代半ばから、どんなに人格的にすぐれた人であろうと自分の親よりも年配の人であろうと、スタッフや上司からも、「先生」と呼ばれ、それがごく普通のことになると、何年もしないうちに勘違いするのも、ある程度やむを得ないことかも知れない。だから、知識が増えただけ、それも先人の業績をたまたま学ぶ機会があり先に身につけただけなのに、人格まで高くなったように思いこんでしまうのがでてくる。単なる勘違いにすぎないのであるのが、長い年月のうちに習性となって尊大になるバカもでてくる。

わかりやすい例をあげると、阪神大震災のとき「ボランティアに行つてやるから、ホテルを確保せえ」と言ったり「送り迎えせえ」と言ったのがでてきた。神戸の人は家を失って住む所もないし、道路はズタズタになっているときにである。

「ちょうちょとんぼ」もそうである、勘違いも甚だしい。だから、大多数が人格異常といってもいいくらいになってしまうのである。そうでない、まともな人をさがす方が困難になってくる。但し、本当の意味でも人格者もいるから判断は難しいけど。ある有名人が、自分が病気をした経験から太った医者、横柄な態度の医者など4項目あげて、この手のヤツはダメだと書いておられた。（正鵠を射ているところもある。）そして、脳卒中についてはオレの方が詳しいとまで書いておられた。これは大切なことで、自分の病気については、主治医と同等の知識をもつ、ということは重要である。医者がすることは、ポイントだけチェックするにとどまる。これが理想的な形であると小生は思っている。

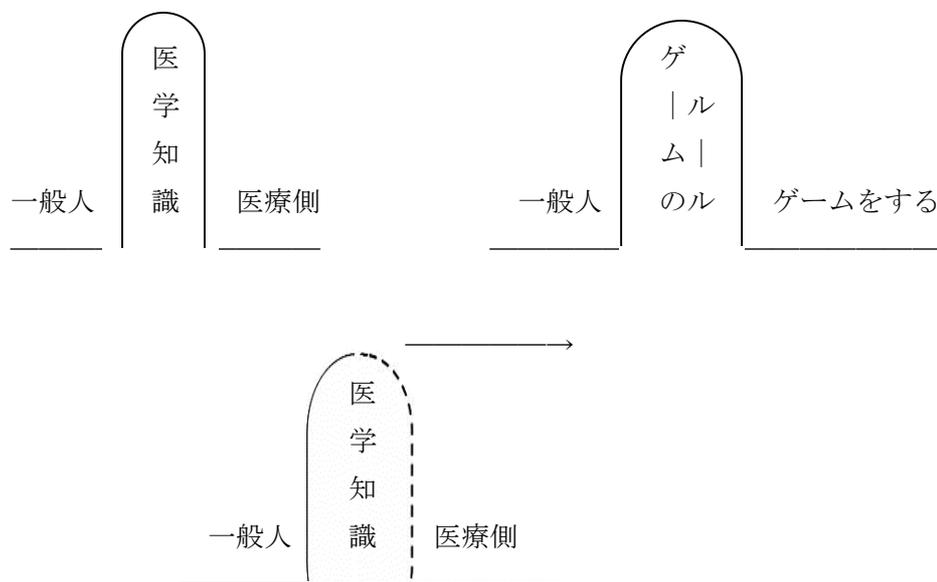
そもそも、今の（というよりも昔からそうであるが）医学教育にもっとも欠けているのは、情操教育なのである。他者に対する思いやり、不遇な人に対するやさしさ、いたわり、生きとし生けるものに対する愛情、これらはもって生まれたものでもあるが、後天的に獲得することはある程度まで可能である。たとえば、優秀な（ここでいうのは、成績がではなく、人格的にである）友人や先輩たちとの交流によって、ある程度の矯正は可能である（はずである）。

これは、われわれが学生の頃から言われていたことであるが、医者になるために医学部に入学したのか、医学部に入学した結果として医者になったのか、という問題がある。少なくとも小生は、そんなこと考えたこともなかった。当然、医者になるべく、そのために無用な受験技術を手に入ってきたのである。今、患者を診察することがこわいという医師がいる、と聞いて驚いているところである。誰かが言っているように、本来、医者になってはいけない者までが、「医学部に入った結果として」医者になっているのである。書いてて恐いわ。

バリアー論とは、小生の発案である。初め「障壁論」と言っていたのだが、障壁がたとえば看護学院の学生に言っても通じないから、バリアー論に変更した。

つまり、この業界に入るためには、一定のバリアーを超える必要がある。これが医学知

識である。このバリアーはどの世界にもあって、その業界の人ならすぐに理解できるが、それ以外の業界の人には全くわからないもの。あるいは麻雀を楽しむためには、麻雀のルールを修得しなければならない。ゲームでも一緒に、そのゲームのルールを理解しなければ遊べない。で、以下のような図で説明するのである。



ところが、時々、上図のように、人格まで高くなったように勘違いするバカがでてくるのである。その結果、医学知識をもたない人を小馬鹿にするようになる。

現に、ある有名病院に不整脈があるため救急で受診した人がいる。このときの医師は、ふつうの人で丁寧に診察をした後、「念の為、翌朝、再度受診して下さい」と言った。言われたとおり、翌朝再受診したら別の医師で、初めからバカにしたように、言わでものこを言う。「いろんな病院に行ってんねんな。何も、ここに来る必要はないやろ」とか・・・言われた人は「昨日の話は何だったんだ」てなもんです。(これを、ドクター・ハラズメントのひとつと解釈することもできる。)相談をうけたから、そんなもん、院長か誰か責任のある立場の人に手紙書いて、ゆうて行ったらええねん。泣き寝入りする必要は全くない・・・事実、謝罪の言葉がきけたらしい。

くりかえすようだが、医者と患者は、立場は対等である。昔は医者がえらそうにして、今は訴訟という手があるから患者側が強くなって、振子が振れすぎてんねん。ちょうど、ええところが、わかれへんねん。この場合、一方的に医者が悪いときもあるし、患者がむやみに会社での立場をふりまわしたりする場合もある。普通がええねん、普通の初対面の人に接するようにしていれば、お互いに不愉快になることがすくなくなる、と思う。

バカな医者は〇〇社の社長がおみえになるから、粗相のないように、と受付の子に言うたりするからおかしくなる。誰とは言いませんが、以前勤めていた病院にいた。看護婦や

スタッフは、バーのホステスではない。・・・それなら、医療は「サービス業だ」と理路整然と説明してくれ！